



**Daiwa House**<sup>®</sup>  
大和ハウスグループ

N e w s R e l e a s e



心をつなぎ、次の未来へ

2015年4月13日

報道関係各位

大和ハウス工業株式会社  
代表取締役社長 大野直竹  
大阪市北区梅田 3-3-5

## ■ロボット事業拡大 「ロボットスーツHAL<sup>®</sup>」3商品同時販売開始

大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市、社長：大野直竹）は、2015年5月1日より、介護・福祉施設等向けにCYBERDYNE株式会社（本社：茨城県つくば市、CEO：山海嘉之、以下：サイバーダイン社）が開発・製造する「ロボットスーツHAL<sup>®</sup>自立支援用（下肢タイプ）」<sup>※1</sup>、「ロボットスーツHAL<sup>®</sup>自立支援用（単関節タイプ）」<sup>※1</sup>、「ロボットスーツHAL<sup>®</sup>介護支援用（腰タイプ）」<sup>※2</sup>の販売<sup>※3</sup>を開始します。

「ロボットスーツHAL<sup>®</sup>」は、装着者の皮膚表面から、生体電位信号を読み取り、装着者の思った通りに動作をアシストする最先端のロボットです。

当社は、少子高齢社会が求めるロボット技術の開発と普及を目指して、2008年4月、ロボット事業推進室を立ち上げ、2008年10月より、サイバーダイン社が開発・製造する「ロボットスーツHAL<sup>®</sup>福祉用」を、介護・福祉施設等に向けてリース・レンタル販売し、好評をいただいています。（総導入施設数：約160施設／総稼働台数：約360台）

2010年11月には、セラピー用アザラシ型ロボット「パロ<sup>®</sup>」<sup>※4</sup>を医療・介護施設や個人向けに販売開始し、2012年10月には、住宅メーカーや工務店、リフォーム会社などに向けて狭小空間点検ロボット「moogle（モーグル）」の販売を開始。2014年12月には、難聴者とのコミュニケーション・サポートシステム「COMUOON（コミュニケーション）」<sup>※5</sup>を、医療・介護施設や個人等に販売開始するなど、ロボット事業を拡大しています。

そしてこのたび、新たに「ロボットスーツHAL<sup>®</sup>」3商品を同時に販売開始<sup>※3</sup>することとなりました。

- ※1. 「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」上の医療機器ではありません。
- ※2. 「ロボットスーツHAL<sup>®</sup>」はサイバーダイン社の登録商標です。
- ※3. 「ロボットスーツHAL<sup>®</sup>自立支援用（単関節タイプ）」、「ロボットスーツHAL<sup>®</sup>介護支援用（腰タイプ）」は取次となります。
- ※4. 株式会社知能システムが製造・販売するロボット。「パロ<sup>®</sup>」は株式会社知能システムの登録商標です。
- ※5. 株式会社ユニバーサル・サウンドデザインが開発・製造するシステム。

### ●「ロボットスーツ HAL®自立支援用（下肢タイプ）」

「ロボットスーツ HAL®自立支援用（下肢タイプ）」は、下肢に障がいがある方や、脚力が弱くなった方の動作をサポートする装着型ロボットです。「ロボットスーツ HAL®福祉用（下肢タイプ）」の機能を向上させたタイプとなっています。

レンタル販売開始日	2015年5月1日
レンタル料金	188,000円／月 (税別・5年レンタルの場合)
販売地域・対象	全国の介護・福祉施設 (個人への販売は行いません)
販売目標	年間20台
サイズ	S・M・Lサイズ (身長150cm～190cmまで 利用可能)
重量	約14kg(バッテリーを含む)
動作時間	約60分



### ●「ロボットスーツ HAL®自立支援用（単関節タイプ）」

「ロボットスーツ HAL®自立支援用（単関節タイプ）」は、膝や肘に装着するトレーニング用ロボットスーツです。膝関節、肘関節のどちらでも使用することができ、1.5kgと軽量なため、持ち運びも容易に行えます。座った状態や寝た状態においても使用可能なため、従来の「ロボットスーツ HAL®福祉用（下肢タイプ）」よりも自由度の高いトレーニングを行うことができます。

レンタル販売開始日	2015年5月1日
レンタル料金	両側セットの場合、 初期導入費用400,000円(税別) 130,000円／月 (税別・5年レンタルの場合)
販売地域・対象	全国の介護・福祉施設 (個人への販売は行いません)
販売目標	年間20セット
サイズ	1サイズのみ
重量	約1.3kg(制御部とバッテリーを除く)
動作時間	約120分



●「ロボットスーツ HAL®介護支援用（腰タイプ）」

「ロボットスーツ HAL®介護支援用（腰タイプ）」は、介護者が介護を行う際、腰部にかかる負荷を軽減でき、腰痛などの身体に係るリスクを軽減します。腰に負担をかけずに動作できるため、病院や介護現場での労働環境改善、労働災害防止への活用が期待されています。

レンタル販売開始日	2015年5月1日
レンタル料金	初期導入費用 100,000 円(税別) 78,000 円/月 (税別・3年レンタルの場合)
販売地域・対象	全国の介護・福祉施設 (個人への販売は行いません)
販売目標	年間 30 台
サイズ	1 サイズのみ
重量	約 2.9kg (バッテリーを含む)
動作時間	約 180 分



お客さまお問い合わせ先	大和ハウス工業株式会社 ロボット事業推進室 フリーダイヤル：0120-934-576 (平日 9:30～17:00)
URL	<a href="http://www.daiwahouse.co.jp/robot/index.html">http://www.daiwahouse.co.jp/robot/index.html</a>

以 上

お問い合わせ先		
広報企画室	広報グループ	0 6 ( 6 3 4 2 ) 1 3 8 1
	東京広報グループ	0 3 ( 5 2 1 4 ) 2 1 1 2